

株式会社 渚技研

複雑形状や短納期案件に 強い金属加工メーカー

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信
- コスト相談
- オンライン見積
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



本社工場にはファイバレーザ溶接機など最新設備を備える

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
金属加工、板金、製缶、溶接加工一式	商社、金属加工メーカー、建築・設計事務所、機械装置メーカー	産業機器・機械装置部品、建築装飾、イベント装飾、医療介護器具

社長あいさつ



代表取締役
平山 雄基さん

当社は多くの人々や仲間との出会い、絆と感謝を大切に、「毎日笑顔の絶えない会社」をモットーに日々ものづくりに取り組んでいます。会社の発展・成長とお客様との共存共栄を見え、日本のものづくりや未来の製造業を担える存在になりたいと考えています。

主な保有設備

- ファイバレーザ加工機 BREVIS-1212AJ アマダ製 1台
- ファイバレーザ溶接機 UW-SH1500C UW JAPAN製 1台
- 3DCAD SheetWorks 2022 SP 2.0 アマダ製 1台
- 2D/3D CAD CADMAC-NEX Spec B キャドマック製 1台
- 3D溶接定盤 φ16 5×10 Siegmund製 1台

大阪 05

住 所 / 〒581-0066
八尾市
北亀井町1-3-3
T E L / 072-970-6361
F A X / 072-970-6362
創 業 / 令和2年5月
設 立 / 令和3年11月
資本金 / 500万円
従業員 / 9名

強み
**独自の生産管理システムで
納期管理を徹底**

本社の近隣には第二・第三工場があり、板材や鋼材の在庫を豊富に確保する。自社独自の生産管理システムにより本社と工場間で情報を共有し、作業効率の向上を図るとともに納期管理を徹底している。切削加工やめっき処理、塗装などの二次加工が必要な場合

金属加工メーカーで長く経験を積んだ平山雄基社長が独立し、令和2年5月に八尾市で創業した。令和3年5月に、現住所に本社・工場を移転。設備投資を積極的に行い、ファイバレーザ溶接機など最新設備を揃える。

業務内容
**レーザ溶接機など
最新設備を導入**

渚技研は、板金、製缶、溶接の各種加工や製品組立を請け負う。製品ごとに仕様や材質、製作条件、図面などが異なる、いわゆる「一品一様」の製品を主に手がけている。特に複雑形状かつ要求精度が高い、短納期という難しい案件への対応力が高く、顧客からの信頼が厚い。素材は鉄とステンレスを中心に、アルミ、真ちゅう、銅、チタンなど幅広く対応している。

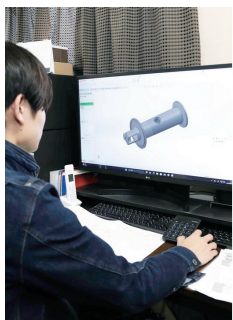
厚さ0.3mm以下の極薄の板材の溶接技術の確立にも取り組んでいる。また、従業員の多能工をめざし、板金から組立までの全工程をカバーできるよう教育や現場での実践も積み重ねる。「自らが様々な提案や発信ができるプロ集団でありたい」。こう話す平山社長は、引き続き人材教育に力を入れる。

人材育成
**プロ集団をめざし
教育や実践を重ねる**

製作過程では、溶接時の熱の影響や完成時の美観を考慮しつつ、材料の使用量や曲げの位置、溶接箇所の見極めが求められる。例えば、「溶接による熱収縮を想定し、ミリ単位で材料を切断するところから調節している」と、平山社長は自社の対応力に胸を張る。

は、協力会社の幅広いネットワークを活用して迅速に対応する。品質面ではCADを用いた寸法確認を製造現場でも行い、納品時には寸法チェックを入れた図面を提出することで、作業ミスや製品不良を防いでいる。

従業員の平均年齢は33歳。平山社長は「若いメンバーの団結力を強みに、レスポンスの速さを常に意識して短納期に 대응している」と強調する。



複雑形状の展開・切断も可能



薄板から厚物まで様々な溶接技術に磨きをかける



<https://nagisagiken.com/>